

理事通信

No. 6

発行：ワイズメンズクラブ国際協会東日本区 東京都新宿区四谷本塩町 2-11 URL: <https://ys-east.or.jp/>



理事メッセージ

2024-2025 年度 東日本区理事 山田 公平

第 28 回東日本区大会

いよいよ 5 月、あと少しで第 28 回東日本区大会が宇都宮で開催されます。ぜひご参加ください。宇都宮市は、人口 50 万人強で、最近できたライトレールと呼ばれるモダンな電車、プロのスポーツ（自転車、バスケット、サッカー）にも力を入れています。そのほかに餃子の街としても有名で、市内の餃子屋さん、土日には行列ができるほどです。大谷石の採掘場も近くにあり、一度は見てみる価値はあります。大谷石と呼ばれる比較的柔らかい石で、かつては家の蔵などに使われており、私の通っている教会は 93 年前の大谷石造りで、観光客のスポットになっています。区大会では、東日本区のこの 1 年の動き、この一年の良い働きへの表彰、特別プログラムとして落語家の立川晴の輔師匠（テレビの笑点にも出演）が、30 分程度の落語をしていただきます。これまで十数年連続で正月に落語例会に協力してくださった晴の輔師匠です。今や落語会のスターですが、毎年小さいクラブ例会に来てくれています。そんなことで宇都宮クラブが行う東日本区大会を応援してくださっています。

さらにもう一つのイベントは、開会式（午後 1 時開始）の直前の 12 時半過ぎに壇上でワイズの歌（シベリウス作曲でもあるフィンランディア）を音楽好きの有志が原曲の一部（10 分程度）を合唱してくれます。地元の音楽愛好者を中心に行いますが、全国にいるワイズメンバーの中には歌を歌う人も多くいると思います。一緒にいかがでしょうか？希望する方は連絡いただければ、楽譜などお送ります。

INDEX

- | | |
|------------------------------------|---------------|
| ・理事メッセージ（東日本区大会）…………… 1 | ・今後の予定…………… 4 |
| ・サポートファンドの報告とお礼…………… 2 | ・入会者一覧…………… 4 |
| ・福島に YMCA 運動を、そしてワイズメンズクラブを…………… 3 | ・献金者一覧…………… 4 |
| ・不登校児へのプロジェクト…………… 4 | |
| ・重要なお知らせ…………… 4 | |

大会の翌日、6月8日（日）は、礼拝後に希望者対象で二つの観光コースに分かれます。一つは宇都宮ライトレールに乗って、宇都宮東地域のあちこちを見て回るようになります。参加者はお昼までとし、そのあとは自由に温泉に入ったりできます。昼食もライトレール沿線の道の駅で食べられます。もう一つのコースは、宇都宮で有名な大谷石の採掘場を見に行きます。これはバスに乗っていくのですが、昼前に大谷を訪ね、そこで自由に過ごしていただき、昼過ぎに戻るコースです。大谷には食事もできる場所がいろいろありますのでどうぞ自由に午後を過ごし下さい。このエクスカージョンは、二つとも昼まで一緒であとは自由にしてもらうという気軽なコースです。

東日本区大会まであと3週間です。これからでもぜひご検討ください。お待ちしております。

1. サポートファンドの報告とお礼

理事としての1年目はなんと726名で始まった東日本区が、昨年、理事2期目の7月には在籍人数が663名になり、60数名の減少でした。それまでもこの10年、ほぼ毎年減少傾向が続いていました。1998年にそれまでの日本区が二つの区に分かれて、さらなる拡大を目指したのですが、東西日本区共にその後人数を減らしています。東日本区は、1998年には、1280名で始まりました。その後減少が続き、当時の半分近くになっています。毎年入会者は6、70名いますが、その数をはるかに超える退会者が続きました。2023-24年度は80数名の入会に対して140名の退会でした。今年度は、663名で始まり、今のところその数は維持できていますが、年度末にどうなるか心配です。唯一、湘南沖縄部に大和クリエイティブワイサービスクラブが設立されました。

東日本区の理事として、誇りをもって皆さんに報告したいことは、多くの会員が今年行ってきたサポートファンドに応援してくださったことです。5年前には約1千万の繰越金が出ていましたが、その後会員減少や外国為替の変動（円安）で、海外送金が増えて毎年200万近くの赤字が続いていました。今年度予算を組むとき、残りは2百万円弱となり、「もう後がない」という思いでした。昨年度末に出されたチームイノベーションの意見にもあったサポートファンドをやってみようという決断をしました。その結果、64名の方々から347万円もの寄付をいただきました。次年度山下理事も今年度以上の厳しい予算で取り組んでいくことになりますが、東日本区にとって励みになるサポートを精神的にも実質的にも贈られたと思っています。本当に感謝です。さらなる改革や改善に大きな支援をいただいたという思いで一杯です。有り難うございます。寄付の一覧は、以下の通りです。

番号	献金者（クラブ名）	金額
1	倉石 昇(千葉クラブ)	30,000
2	鈴木伊知郎(宇都宮東)	300,000
3	大和田浩二(松本)	50,000
4	清水 真一(大阪茨木)	10,000
5	東京世田谷	10,000
6	小原武夫(元東京世田谷)	50,000
7	藤井寛敏(東京江東)	100,000
8	大久保知宏(宇都宮)	100,000
9	栗本治郎(熱海)	10,000
10	もりおか	16,000
11	山下 真(十勝)	300,000
12	柴田伸俊(札幌)	10,000
13	利根川恵子(川越)	20,000
14	田中博之(東京多摩スマイル)	500,000
15	山田公平(宇都宮)	100,000
16	相磯優子(沼津)	20,000

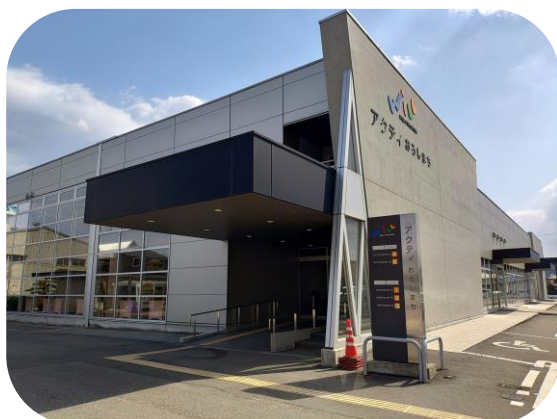
番号	献金者（クラブ名）	金額
17	小林 隆(熱海グローリー)	100,000
18	東京サンライズ	40,000
19	伏木 康(札幌)	10,000
20	東京たんぽぽ	10,000
21	中村義春(十勝)	10,000
22	甲府 21	30,000
23	徐 鍾錫(東京センテニアル)	50,000
24	石巻広域	10,000
25	匿名希望	300,000
26	東京西	20,000
27	富士	10,000
28	石田信正(石巻広域)	10,000
29	匿名希望	10,000
30	埼玉	10,000
31	今井武彦(東京むかで)	20,000
32	吉崎 勇(千葉ウェスト)	10,000

番号	献金者（クラブ名）	金額
33	那須	10,000
34	松本	50,000
35	加藤重雄(仙台青葉城)	30,000
36	赤澤睦子(松本)	20,000
37	千葉クラブ	10,000
38	廣田光司(千葉)	10,000
39	山口直樹(東京武蔵野多摩)	100,000
40	佐藤重良(甲府 21)	300,000
41	千葉ウエスト	20,000
42	沼津	10,000
43	横浜	20,000
44	長野	30,000
45	甲府	20,000
46	辻 剛(横浜つづき)	10,000
47	熱海グローリー	10,000
48	鈴木 茂(横浜つづき)	10,000

番号	献金者（クラブ名）	金額
49	横浜つづき	10,000
50	加藤重雄(仙台青葉城)	33,600
51	山田敏明(十勝)	300,000
52	宇都宮東	10,000
53	横浜つるみ	10,000
54	もりおか	10,000
55	仙台青葉城	30,000
56	東京町田コスモス	10,000
57	東京江東	10,000
58	鎌倉	10,000
59	次期会長・部役員研修会	55,865
60	鈴木伊知郎(宇都宮東)	10,000
61	山本剛史郎(川越)	10,000
62	大久保知宏(宇都宮)	10,000
63	匿名希望	5,000
64	仙洞田安広(甲府やまなみ)	10,000
	合計	3,470,465

2. 福島に YMCA 運動を、そしてワイズメンズクラブを

東日本大震災被災地の中でも、福島県は原発被害は、また別の感覚で受け止められます。被災当時から避難した人たちも多くいますが、県内の多くの場所で放射能による影響がいかに大きいかを感じさせられることが、多くあります。被災による県内外への避難者はまだまだ多くいます。県内各地で高齢化が進み、所によっては子どもたちが遊ぶ場も制限されてきました。その福島に YMCA を、そしてその活動を支えるワイズメンズクラブをという話が以前からありました。今回 3 月 10 日に福島市を訪ね、地元の教会関係者とも会い、何ができるかなどを話し合いました。近い県として仙台 YMCA、盛岡 YMCA、茨城 YMCA、とちぎ YMCA などともつながり、一歩でも二歩でも前進できないかと検討を始めようと考えています。今回は、大島牧師（元埼玉 YMCA 関係者）、川上牧師と清水元理事（石巻広域クラブ）、東日本区から山田理事、山下次期理事、Zoom でも加藤仙台 Y 総主事、宮田茨城 Y 総主事、大久保北東部長が参加して何ができるかという話し合いが始まりました。次回には、県内の活動を調べ、可能性を考えていく計画でいます。次回は 5 月 14 日に福島市で集まります。



福島における子供の遊び場キッズケアパーク



大島牧師、現地担当者、山下次期理事、栗原 KCP 主催者

3. 不登校児へのプロジェクト

今年度の国際協会 TOF プロジェクトの一つに東日本区が提案した不登校児へのプロジェクトが認められ、助成金 15,000 スイスフラン（日本円で約 250 万円）が 3 か年プロジェクトで認められました。その 1 年目は、不登校児へのプロジェクトとして東日本地区ではどこが関心を持っているかを調べています。これまでとちぎ YMCA、埼玉 YMCA、盛岡 YMCA、山梨 YMCA など、可能性があります。1 年目は、そのために不登校の実態を学ぶこと、不登校に関心ある人たちを集めること、そして YMCA でなくても実際に行っている他団体の不登校支援に YMCA として協力したいという可能性を追求していく時だと考えています。その他にも東京 YMCA では高等学院を運営し、そこには中学まで不登校だった生徒が多くいることも現実です。昨年設立された大和クリエイティブ Y サービスクラブは、不登校児の何人かが音楽活動を通して新たな力を得ることを願っている人たちの集まりです。それらの YMCA やワイズに、これからやりたいことがあるかを調べ、協力するために TOF ファンドを活用できればと思っています。徐々に可能性や方向性が見えてきています。これは今後 2 年間続けていく予定です。下の写真は、宇都宮で行われた 3 回目の公開講演会の一コマです。自転車競技で活躍する岡選手は、自分が小中学校時代に不登校で、自信もなく、家に閉じこもっていた時期に、お兄さんから紹介された自転車競技に関心を持ち、毎日一人自転車で近くの山を登っていたそうです。そんな彼をお兄さんの高校の自転車部のコーチが、その才能を認め、本気で練習してみないかと声をかけたのが、その後 10 年近くかけて今やプロの自転車競技で全国でトップを目指す選手になったという話をしてくれました。不登校児童に対する私たちの在り方、考え方を考えさせられます。宇都宮では 6 月 22 日に YMCA を開放して、「学校外の文化祭」を多くの分野（趣味、スポーツ、音楽など）で活躍する人たちを集めて、今後の人生の可能性に出会うことを目的として行われます。



自転車競技の岡さんと記念写真

4. 重要なお知らせ

- ・ 西日本区大会は 6 月 14 日に神戸で行われます。 関心ある方、DBC 等の交流を共に。
- ・ アジア太平洋地域大会 AC2025 は、今年 8 月 1 日・3 日に熊本で行われます。国内で行われる国際大会ですので、ぜひ参加協力をお願いします。同時にユース対象の AYC も熊本で 7 月 30 日から 8 月 3 日まで行われます。募集をこれから始めます。東日本区からの参加者を期待されています。ぜひ、ご検討ください。(https://www.asp-kumamoto.com/)
今般「大会 WEB サイトの技術的トラブル」が発生し「大会 WEB サイトからの登録受付と登録完了案内」が一部正常稼働されず、WEB サイトからの登録受付を中止させていただくことになりました。お申込みは、登録用紙をダウンロード（エクセル版、または PDF 版）の上、大会実行委員会事務局（ac2025kumamoto@gmail.com）までお送りください。
2 年に 1 回開かれるこの国際大会を西日本区（熊本）がホストで行いますが、現段階で参加者が非常に少ない状態です。日本でホストをして行う大事業です。東日本区としても多くの参加者を送り出すことが求められています。各クラブから 1 名以上参加をお願いします。6 月には東日本区大会もあります。是非ともこのアジア太平洋地域大会を盛り上げていきましょう。
- ・ 4 月は W4W（Week for Waste の略）で、世界各国でゴミ拾いを行う月でした。昨年は、多くのクラブが、W4W を行い、何人が参加して、何キロのゴミを集めたか、そしてその時の写真を付けて CS 事業委員会に報告してくれました。そのニュースは、国際協会のニュースにも掲載され

 **WISZEN WOMEN'S INTERNATIONAL SPORTS CLUB**

ワイズメンクラブ国際協会

第 28 回西日本区大会のご案内
"Challenge for Change" — BE Y'S IN KOBE —

【開催日】 2025年6月14日(土) (6月13日(金)前夜祭、兼祝杯ワンクブ)
(14日の昼間 受付開始時間 正午 30分、当日会場午前9時、バーベキュー—12月30分
ディナーサービス—17時30分—20時)

【会場】 ANA クラウンプラザホテル神戸
(兵庫県三田市大倉山町1-1-1 三田駅より徒歩約10分 阪神から神戸一環自動車)

【お楽しみ抽選会】2024-2025年度 西日本地区最優秀選手賞 授与式 別冊
第 28 回西日本区大会は、6月14日に神戸で開催。ご来賓の皆様へのご配慮としてご案内させていただきます。
第1チームでつづらけようという趣旨で、YMCA と共に協賛にて "Challenge for Change" の概念で
旗揚げの今一年をスタートし、以降毎年この日を「チャレンジの日」として行事を開催いたします。

一般スポーツ以外の競技種目も未定ですが、招待が出来るような企画を考えていきたいと思っています。
また今年も新しい大会テーマを設定したいと考えています。メンバー募集も、メンバー一人ひとりに期待している大会と
なると考えております。西日本エリアでWISZENメンバー募集も、メンバー一人ひとりに期待しています。

そして、今年は更に社会貢献活動や、友誼を深め合うための交流や
体験を通して、仲間とともに学びたいと考えています。

是非参加いただきませんか、大切なメンバー増やし活動の一助かりになります。

【登録料なし込み】
各クラブで費いられる自主費フォームに必要事項を記入してメールにて大会実行委員会事務局
アドレスに送付をお願いします。(届いた後発行される登録券フォーマットに記載しております)
第一度入会後は2025年5月上1日～6月7日(月)です。(以後の交付は登録料がかかります)

第 28 回西日本区大会実行委員長 奥崎 智

問合せ先：事務局Eメール contact@25nishinhonku@gmail.com





今後の予定

5/24	第4回役員会（Zoom 予定）
6/7	2024-25 年度年次代議員会（宇都宮）
6/7	第28回東日本区大会（宇都宮）

6/14 第28回西日本区大会（神戸）
7/30-8/3 地域ユースコンボケーション（熊本）
8/1-3 第31回アジア太平洋地域大会（熊本）

入会者一覽

入会日	部	クラブ	入会者	紹介者・他
2025/3/11	北東部	石巻広域	川上 恵	川上直哉
2025/3/26	湘南・沖縄部	厚木	高橋絹代	佐藤節子
2025/3/26	湘南・沖縄部	厚木	浅見洋一	佐藤節子
2025/4/12	北東部	もりおか	梶原昌五	長岡正彦
2025/4/17	関東東部	東京江東	佐藤アドリエン	井口 真
2025/4/17	関東東部	東京江東	小松康広	井口 真

JEF 献金

2025 年 3 月・4 月

2025 年 3 月・4 月

献金日	献金者	クラブ	金額	献金趣旨
2025/4/16	山田公平	宇都宮	10,000	ワイズの発展を願って
2025/4/16	山下 真	十勝	20,000	ワイズの発展を願って
2025/4/16	大和田浩二	松本	10,000	ワイズの発展を願って
2025/4/16	山口直樹	東京武蔵野多摩	5,000	ワイズの発展を願って
2025/4/16	佐藤重良	甲府 21	13,800	ワイズの発展を願って
2025/4/16	渡辺大輔	東京武蔵野多摩	5,000	ワイズの発展を願って
2025/4/16	小林 隆	熱海グローリー	5,000	ワイズの発展を願って
2025/4/16	久保勝昭	横浜つるみ	10,000	ワイズの発展を願って
2025/4/16	渡辺喜代美	十勝	5,000	ワイズの発展を願って